

その2：関西デスク編

その1ではABICについて「よくお受けするご質問」としてFAQをご紹介いたしましたが、今回からは活動分野ごとの主な活動について、ABIC職員の青柳友紀さんから、ABICコーディネーターにインタビューしてもらいます。今回は関西デスクのコーディネーター5人に伺いました。

1. 関西デスクってなに？

ABICは2000年に設立されましたが、その活動は関東地区だけでなく関西地区にも広がり、関西での事務所開設の機運が高まりました。その結果2002年12月に大阪港に近い大阪市港区築港地区に事務所を設営し、関西デスクがスタートしました。

開設当初は2-3人のスタッフで運営されていましたが、活動の拡大に伴い順次増え、現在はコーディネーター（CN）5人体制となっています。

現在の事務所は大阪市の中心部、地下鉄御堂筋線本町駅から徒歩2-3分の距離にあり、ご来訪いただく方にも便利な場所にあります。

関西地区の登録活動会員数は2019年4月現在で約440人となっています。

2. 関西デスクでは主にどんな活動をしているの？

CN5人それぞれが主担当業務を持ちながら他のCNと協力し合い幅広く活動しています。

① 地方自治体・中小企業支援

1. 地方自治体：中小企業支援のために地方自治体が設けている公益法人等にABIC会員がアドバイザーとして勤務し、企業の相談に乗る等のサポートをしています。
2. 中小企業支援：上記アドバイザーとは別に、個別に企業からの要請に基づき会員を紹介しています。国際取引・貿易実務に精通している会員による海外ビジネス支援が主たるものですが、一部、総務・経理担当者等の要請もあります。

② 教育関係の支援・協力

1. 大学・社会人講座

関西での大学講座は、関西デスクを開設した当初は東京本部からの支援を受け、神戸大学、甲南大学、同志社大学の3大学で始まりましたが、その後は関西デスクCNの努力が実り、大学数も増え2019年度は11大学で講座数18、コマ数は約300と大幅に増えています。講師も複数の講師で講座担当をするオムニバス形式もあるため、延べ40人強が担当しています。

また、社会人を対象とした園田学園女子大学でのエクステンション講座は2019年で15年目を迎えます。

2. 中高生国際理解教育

高等学校：文部科学省主導のSGH（Super Global High School）構想や兵庫県教育委員会の支援もあり、ここ数年は尼崎小田高等学校、上郡高等学校等、主に兵庫

県の公立高校を中心に国際理解教育の講師として会員を派遣してきました。

中学校：滋賀県大津市立粟津中学校には、関西デスク開始当初より毎年数人の会員を講師として送り、海外駐在経験等を生かして世界各国の事情を分かりやすく説明する国際理解のための授業を継続して実施し、生徒も前もって下調べをしており、活発な質疑応答が展開されています。

3. 「高校生国際交流の集い」

関西学院大学とABICが共催で、関西地区高校生と海外からの留学生、およびボランティアとして関西学院大学の学生が夏季に1泊2日で行う交流の場で、2007年から継続しています。2019年度の参加者は130人余り（うち留学生20数人）。10チームほどに分かれ最初はゲームで親睦を深めた後、各チームでテーマを決め英語で議論し、最後に発表会を行うものです。皆、和やかな中で真剣な面差しで参加しています。

③在日留学生支援

神戸市中央区にある兵庫国際交流会館（通称HIH）には世界各国からの留学生が居住しています（2019年5月現在40数カ国より約200人）。

ABICはHIHを管理・運営する日本学生支援機構（JASSO）の要請に基づいて、HIH内の留学生および近隣の留学生を対象に2015年より日本語広場（初級Ⅰ、Ⅱ、中級、上級）や日本文化教室（書道、華道、空手）を開き、多くのABIC会員およびボランティアが講師として指導に当たっています。

また、留学生支援の一環として2014年からHIHでバザーを年2回開催し、留学生に喜ばれています。バザーで販売される商品はABIC会員、会員会社やそのご家族、友人たちから無償で寄贈され、その売り上げはHIHの留学生支援活動に提供しています。

関西デスクでは直接ビジネスに結び付かないものでもお話を伺う体制を取っています。CNも気さくなおじさんばかりですので、気楽にお越しください。



私たちコーディネーターがお待ちしています
（左から橋CN、鹿志村CN、藤原CN、宮崎事務局長、松尾CN、吉富CN）

関西地区の各種ご相談はこちらへ👉

ABIC 関西デスク

〒541-0053

大阪市中央区本町4-4-24

住友生命本町第2ビル9階

TEL/FAX：06-6226-7955

e-mail：kansai-desk@abic.or.jp

